

【AI ネイティブ時代に産業・自社の未来をどう読み解くか】

AI を駆使した未来予測の実践手法

ー調査・分析・仮説立案から「当てる予測」を作るー

講師

(株)ICT ソリューション・コンサルティング 代表取締役社長／AI アーキテクト 富永 孝 氏
(株)日本能率協会総合研究所 MDB 事業本部 エグゼクティブ・フェロー 菊池 健司 氏

日 時 2026 年 10 月 29 日 (木) 午前 9 時 30 分～12 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋 2-6-2 ザイマックス西新橋ビル 4F

〔重点講義内容〕

VUCA の時代と言われて久しい昨今であるが、以前にもまして混乱の度を深めていると言えます。その最大の原因は、おそらく 3 つだと思います。

(1) トランプ政権に代表される覇権国の前例を無視した振る舞いと政策

(2) 地政学上の覇権争いと戦争・紛争

(3) AI やブロックチェーンに代表されるテクノロジーによる産業、社会、政府の大転換

この 3 つが、複雑に絡み合い、より一層未来予測を困難にしています。2030 年に生き残るためには、未来を予測し、複数の未来に備えることしかありません。確実なのは、今のやり方では、乗り切れないであろうということです。

今回の講演では、未来産業アナリストとして客観的事実(統計、データ、政策)から未来を読み解いてきた菊池と AI ネイティブ経営コンサルタントとして、ICT(AI)から産業、企業の未来を予測してきた富永が、AI 使用を前提とした未来予測の考え方と実践を皆様にお話しします。

I. AI 時代の未来予測の考え方、実践方法、AI 時代の未来予測

富永 孝 氏 【9:30～10:30】

1. AI 時代の生き残りは

- ー予測不可能な時代
- ー未来予測こそ生き残りの第一歩
- ーイノベータに学ぶ生き残りの考え方、手法

3. 2030 年の未来(例)

- ー産業
- ー企業
- ービジネスパーソン

2. AI 時代のコンサルタントの未来予測

- ーAI 活用を前提とした未来予測
- ー当たる予測と当てる予測の実践
- ー生き残る企業とは

II. AI 活用を前提とした調査、分析、仮説立案(未来予測)の手法

菊池 健司 氏 【10:35～11:35】

※今後の最新動向を踏まえ、内容を変更する可能性があります。

1. AI 時代に調査、分析、仮説はどう変わるのか

- ー従来の手法
- ーこれからの手法

3. 2030 年未来予測(例)

- ー勝ち残る国
- ー勝ち残る業界、沈む業界、勃興する業界
- ー生き残る企業の条件

2. AI 時代の私の手法

- ー調査
- ー分析
- ー仮説

4. これからの人間の知恵の出どころ

III. 質疑応答

【11:40～12:00】

PROFILE 富永 孝(とみなが たかし)氏

社会変革 AIアーキテクト ビジネススクイーター 経営コンサルタント／～2008 年 アクセンチュア(株) 統括エグゼクティブパートナー(通信)／2009 年～(株)ICT ソリューション・コンサルティング 代表取締役社長(現職)／(株)デジタルイノベーション研究所 代表。2002 年 アクセンチュアグローバルより QVS 大賞受賞(グローバルベストコンサルタント)。長年に渡り、ICT 業界(通信/IT/メディア)における各リーディングカンパニーの事業転換戦略、サービス開発、BPR 戦略、及び事業構造転換(チェンジマネジメント)を支援。ICT 戦略を通じて、各インダストリー(製造/流通/公共等)のイノベーションを支援。従来の業種別事業戦略から、業種横断的バリューチェーン戦略への転換を提言。伝統的なコンサルティングサービスに飽き足らず、イノベティブなコンサルティングサービス(クロスインダストリー/ICT 活用/仮説検証/対話型)の実績と更なるチャレンジ。近年は、総務省/文科省/経産省等への政策提言、及び、経営コンサルティング会社(国内外)/シンクタンクへのコンサルティングを実施。【主なクライアント】大手通信会社大手 IT 会社へのコンサルティング、大手コンサルティングファーム、大手シンクタンクへの幹部教育、コンサルティング、政府への政策提言他多数。

PROFILE 菊池 健司(きくち けんじ)氏

1990 年 日本能率協会総合研究所入社、マーケティング・データ・バンク(MDB)配属。外資系金融機関での勤務を経て、現在に至る。民間企業、官公庁、独立行政法人、大学、自治体等からの要請に応じ、公開情報を中心とした情報提供業務に長年携わる。現在は、リサーチ力を基盤とした企業の未来戦略・新規事業策定の伴走支援を中心に、情報収集・活用手法解説セミナー・研修、未来洞察手法研修、特定ビジネスに関する将来トレンド解説、未来人材育成(役員研修～新人研修まで広く)等を実施しており、日々顧客の未来づくりに伴走している。2024 年 11 月より、ラジオ NIKKEI「グローバル・ビジネス研究所」(毎週木曜日 12:00～)にメインパーソナリティとして出演中。(URL: <https://www.radionikkei.jp/globiz/>)2023 年 10 月より、FM 軽井沢「軽井沢ラジオ大学～菊池健司の 5min.グローバル経営学」(毎週月～金 19:53～)に出演中。(URL: <https://www.karuizawaradio.university/bn-5min.html>)。【主な支援実績】・自動車関連 A 社:研究部門向け未来予測プロジェクト。・食品関連 B 社:食の未来探索プロジェクト。・化学関連 C 社:未来のヘルスケアビジネス探索プロジェクト。・機械関連 D 社:未来のビジネス環境に関する定例勉強会。・ICT 関連 E 社:顧客の未来サービス探索プロジェクト。・金融関連 F 社:役員/次世代リーダー向け未来洞察研修。他多数。【セミナー・研修等】日経ビジネス、日本経済新聞社、東洋経済新報社、日本能率協会、日本能率協会マネジメントセンター、新社会システム総合研究所、R&D 支援センター、サイエンス&テクノロジー、東京都経営人材育成スクール NEXT、プロネクサス、日本私立大学連盟他多数。【主な著書・論文】「Learning Design」(日本能率協会マネジメントセンター)※書籍に学ぶビジネストレンド連載。「今週の読まぬは損」(日本能率協会マネジメントセンター J.H.倶楽部連載中)。(URL: <https://jhclub.jnam.co.jp/acv/>)「未来予測による研究開発テーマの決め方」「SDGs の経営・事業戦略への導入と研究開発テーマの発掘、進め方」(技術情報協会)他多数。

- 受講料 各受講方法 1名につき 35,750円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送り致します。
お申込み後、3 営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)。
※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので弊社からご連絡するメールにご返信下さい。
■ライブ配信について <1>Zoom にてライブ配信致します。 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。
■アーカイブ配信について <1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。 <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。 <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

10月29日(木)		「AI を駆使した未来予測の実践手法」		申込日	月	日
貴社名						
所在地	〒					
参加希望の受講方法を選び□に✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)						
□ 会場受講		□ ライブ配信		□ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職			
TEL	()	—	FAX	()	—	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					
※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K						
通信欄						

- E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]
- セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には図書カード(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:http://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26542-I

